

WWN第19回総会記念・国際シンポジウム

基調講演

～OECDから見た日本の働く女性の

地位向上と非正規問題～

スピーカー：経済協力開発機構(OECD)

ステファノ・スカ・ペッタさん

雇用・労働および社会問題担当局長



ステファノさんとの出会い

2008年夏、パリに本部をおく経済協力開発機構(OECD)に住友メーカー男女賃金差別裁判の元原告たちと訪問しました。当時、雇用・労働部長であったステファノさんにお会いし日本の働く女性の実態を報告しました。

ステファノさんは、日本の非正規問題に関心を持たれていて、特に社員教育を正規社員と同じにすべきだと話された事が印象的でした。

今年はじめから、パリ本部にラブコールを送り続け、今回ステファノさんをWWN 単独でお招きすることができました。このビッグな企画に多くの皆様のご参加をお待ちします。

(WWN 代表 越堂静子)



「日本は男女間の収入格差に危機感を持って」 OECDトップが警鐘

経済協力開発機構(OECD)のアンヘル・グリア事務総長は25日、日本は国内の経済格差に対しもっと「危機感」を持つべきだと述べた。

グリア事務総長は、「日本の労働市場において、女性の数は圧倒的に少ない。また、そのほとんどが非正規労働者だ。これが男女間の格差を広げる要因になっている」「急速な高齢化による問題を緩和するためには、日本は男女間の収入格差を是正する必要がある」と指摘。「既に日本の労働人口はOECD中最も高齢だ。女性を社会に参画させなければ、日本は急速に衰退していくだろう」「女性が社会復帰に魅力を感じるようにしなければならない。これは日本にとっての最優先課題だ」などと語った。

(2012年04月26日 フランス通信社)

★ 日時：11月24日(月・振替休日)
18:30～20:30

★ 会場：明治大学 リバティータワー
2F 1021号室

コメンテーター：竹信三恵子和光大学教授

★ WWN：働く女性のインタビュー結果と
世界へのアピール発表

* 資料代：800円(学生500円)
明治大学生は無料

主催：ワーキング・ウィメンズ・ネットワーク 共催：明治大学労働教育メディア研究センター
〒540-0012 大阪市中央区谷町2丁目 市民活動スクエア「CANVAS谷町」内レターボックスNo.14
連絡先 Tel: 090-1909-7901 Email: wwn.welcome@gmail.com URL: <http://wwn-net.org>